

4 学校における子ども読書活動の推進

子どもと保護者への取り組みの充実

現在学校では、教科学習の中での読書や子どもの関心に合わせた本の紹介や読み聞かせなど、様々な方法で子どもが本に親しむ取り組みが行われています。子どもが主体的な読書を行うことができるよう、さらに取り組みを進めていきます。

	対象				事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
75	乳幼児	小中学生	15才以上	大人	子どもの読書活動への取り組み	義務教育課 市立図書館	継続	子どもが主体となって読書の豊かさ・楽しさを体験し、伝え合う催しを学校・関連機関・団体が連携して行う。
76					読書教育の推進	小・中学校 義務教育課	継続	授業をはじめとした学校教育活動の中に読書を位置づけて取り組みを進める。
77					読書教育の推進	小・中学校 義務教育課	継続	読みたい本を自由に読む読書活動を教育活動の一環として位置づけ、子どもの主体的な読書につながるよう取組みを行う。
78					読書活動の推進	小・中学校	継続	学校での読書会など、自分と友だちとの共感や感じ方の違いを体感し、本への興味を持てるような機会をつくる。図書館便りや季節や行事、授業に関連したテーマ展示等を実施し、読書活動を支援する環境をつくる。テーマ別に本の紹介リストを作成する。
79					小学校・中学校の連携	小・中学校	新規	子どもが主体となって読書の豊かさ・楽しさを体験し、伝え合う催しを小学校・中学校が連携して行う。公共図書館と紙芝居ボランティアからの指導により、地域との連携をすすめる。
80					読書相談とレファレンスサービスの充実	小・中学校	新規	子どもが読みたい本や知りたいことを見つけられるよう取組みを充実する。
81					保護者への取り組み	学校図書館 義務教育課 市立図書館	継続	保護者に対して、子どもの読書の大切さを伝える。

子どもの本や読書に関する情報提供

学校ではたよりなどによる子どもや保護者への情報提供が行われています。今後子どもの読書実態や、学校における取り組みについて、家庭・地域に積極的に伝え、子どもの読書に取り組む協働の輪を広げます。

	対象				事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
82					情報交流	義務教育課 市立図書館	継続	地域で学校や市立図書館、読み聞かせボランティアが子どもや読書に関する情報を共有し、子どもの読書活動を推進する。

読書環境の整備

平成17年度に学校図書館司書が市内の小学校・中学校に全校配置となりました。さらに学校図書館が読書センターおよび学習情報センターとしての機能を発揮するために資料を充実し、環境整備を進めます。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
83		図書費の確保	○教育施設課 総務課 義務教育課	継続	豊かな読書活動と充実した学びを保障するため、学校図書館図書整備費などをふまえ、学校図書館図書標準の達成率を高め、図書費の確保等、資料整備を進める。
84		図書館の改修	教育施設課	継続	学校図書館を学校の中の魅力ある場として、財政状況や校舎の改築・改修の時期等を総合的に考え、整備を進める。
85		蔵書管理システムの研究	○義務教育課 市立図書館 教育センター	継続	学校及び市立図書館の蔵書を効果的に活用するため、関係機関が連携した研究を進める。
86		学校図書館資料運搬システムの効果的運用	○義務教育課 市立図書館	継続	学校図書館・市立図書館間における資料運搬システムの効果的な運用に向けて研究を進める。

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

市立図書館との懇談会が定期的に行われています。子どもたちの読書活動を充実するために、市立図書館のほか、ボランティアや保護者との情報交流を行い、連携をすすめます。

◆〈全体的な取り組み〉(4ページ)をご参照ください。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
87		学校・市立図書館連絡会	義務教育課 市立図書館	継続	子どもの読書活動と学習活動の充実に向け、学校・市立図書館間で資料活用状況等に関する交流(情報交換や研修)の場を定期的に設ける。 [151にも掲載しています。]

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

学校では読み聞かせを行うボランティアの活動が活発に行われています。子どもの読書での協働の輪をさらに広げるために、読み聞かせボランティアに学習の機会を設けるなどの支援を継続します。また、子ども自身が読み聞かせボランティアとして読書活動に関わる取り組みを支援します。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
88		中学生・高校生による読み聞かせボランティアへの指導・支援	義務教育課 市立図書館 おはなしボランティアポケット	継続	中学生・高校生による読み聞かせボランティアに絵本の選び方や読み聞かせについての指導を行い、活動場所を提供するなどの支援を行う。 [15、68、154をご参照ください]
89		「学校における読み聞かせボランティアバックアップ講座」	市立図書館	継続	学校で読み聞かせを行なっているボランティアに対し、講座を実施するなど継続的な支援を行なう。

子どもに関わる大人への啓発と研修

学校図書館を効果的に活用することにより、教職員の創意工夫を凝らした授業や子どもの主体的な学習が広がります。そのために、これまでも教職員に対して研修が実施されてきました。今後もこうした研修を充実させ、学校間での相互交流・情報交換を行いながら、すべての学校で情報活用教育を支援する取り組みを進めます。

	対象	事業名	関係部局・団体	区分	事業内容
90		管理職研修	義務教育課	継続	「豊中市子ども読書活動推進計画」を周知し、教育課程上における学校図書館活用の必要性・有効性に関して研修を行う。
91		教職員への啓発・研修	義務教育課	継続	「豊中市子ども読書活動推進計画」の内容について教職員に周知する。また、夏休みを利用して、教職員向けに図書館見学や図書館・図書館資料の効果的な活用等の研修を行う。 [156をご参照ください。]
92		学校図書館教育担当者(司書教諭)研修	義務教育課	継続	学習指導方法の工夫改善と学校図書館の効果的な活用に関する研修を行い、相互交流・情報交換の場を持つ。
93		学校司書研修	義務教育課	継続	学校教育における効果的な読書並びに学習活動への支援に関する研修を行う。



小学生の図書館見学(動く図書館の見学)